

教科名〔 英語 〕

科 目 名	単 位 数	学 年 ・ 組	担 当 者 名
オーラルコミュニケーション	2 単位	第 1 学年 1 ～ 6 組	*

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	外国人講師との授業を通じて、異なる文化を持った他国のの人々とコミュニケーションを楽しめるようになる。身近な話題について、英語を聞いたり、話したりして、積極的にコミュニケーションを図る。
使用教科書・副教材等	教科書・・・「Sailing Oral Communication」(啓林館) 副教材・・・「Sailing Oral Communication workbook」 プリント教材

2 学習計画及び評価法等

学 期	学 習 内 容	月	学 習 の ね ら い	備 考 1 .学習活動の特記事項 2 .副教材の使用など	考 査 範 囲	評価の観点のポイント			
						関 心 ・ 意 欲 ・ 態 度	思 考 ・ 判 断	技 能 ・ 表 現	知 識 ・ 理 解
第 1 学 期	Unit 1 Warm-up 1 “English Around the World”  Warm-up 2 “People Around Us”  Unit 2 Lesson 1 “What Day Is Convenient for You?”  Lesson 2 “How Was Last Sunday?”	4 ・ 5	・ 自己紹介ができるようにする。 ・ 他人を紹介する。  ・ 感情の表現ができるようにする。 ・ 会話の応答の練習をする。  ・ 学校生活について伝えられるようにする。  ・ 週末の出来事を伝えられるようにする。	Sailing Oral Communication Workbook Warm-up 1, 2, Lesson 1, 2	第 1 学 期 中 間 考 査				
	Lesson 3 “Could I have an extra blanket?”  Lesson 4 “Who’s Calling, Please?”  Lesson 5 “How Can I Get There?”	6 ・ 7 ・ 8	・ 機内での会話に慣れる。  ・ 簡単な電話の応答ができるようにする。  ・ 簡単な道案内ができるようにする。	Sailing Oral Communication Workbook Lesson 3, 4, 5	第 1 学 期 期 末 考 査				

第2学期	Lesson 6 “May I Help You?”  Lesson 7 “You Look Nice in That Dress!”	9 ・ 10	・ 買い物やレストランでの注文ができるようにする。  ・ パーティ で簡単な会話ができるようにする。 服装等の描写ができるようにする。	Sailing Oral Communication Workbook Lesson 6, 7,	第2学期 中間 考 査				
	Lesson 8 “I’m Not Feeling Well”  Lesson 9 “I Want to Be a Diplomat”	10 ・ 11 ・ 12	・ 体の具合を表現できるようにする。  ・ 自分の将来の夢やなりたい職業について言えるようにする。	Sailing Oral Communication Workbook Lesson 8, 9	第2学期 期 末 考 査				
第3学期	Lesson 10 “Do You Share the Housework?”  Unit 3 “Expressing Opinions”  “Presenting Opinions”	1 ・ 2 ・ 3	・ 家事の表現を学ぶ。  ・ 賛成、反対の理由を言えるようにする。 ・ 自分の意見をスピーチできるようにする。  ・ 英語で自由に簡単な会話ができるようにする。	Sailing Oral Communication Workbook lesson 10	学 年 末 考 査				
【1・2・3学期における課題・提出物等】 ・ ペアワーク、グループワーク、プレゼンテーションなどの実技課題を毎時間課す。 ・ プリントを適宜提出させる。 ・ 3学期にはNETとのインタビューテストを実施する。									
【1・2・3学期における評価方法】 ・ 実技教科と見なし、技能テストの機会を多く設け、日常の学習活動を重んじる。									